

天王山塚古墳(久喜市菖蒲町)

正面が南西側から見た天王山塚古墳/前方後円墳/左手が前方部、右手が後円部/6世紀中頃の築造とされる



こちらが前方部



道路が西側の前方部を回り込んでいく/正面に標柱が見える



埼玉県指定史跡天王山塚とある/左手に説明板がある



墳丘の周囲には周溝が巡っており、現在は北と東にその名残があるという



ここから前方部墳頂へ登ってみよう



ここが前方部墳頂



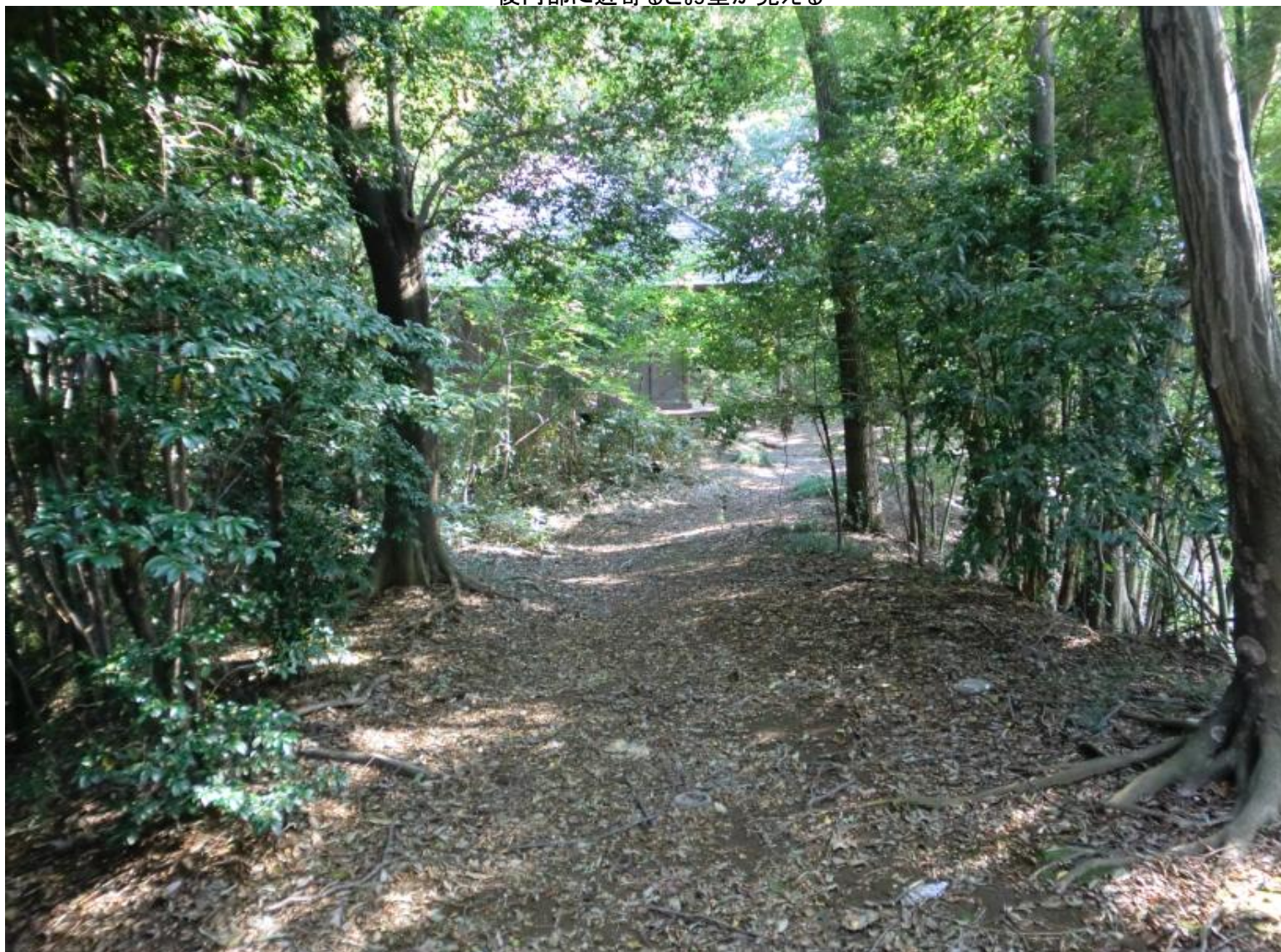
下を見る



後円部方向を見る



後円部に近寄るとお堂が見える



この辺りが「くびれ部」か



北側へ下りる道がある



西側に下りる道もあり、こちらは最初に見た倉庫のところ



振り返って前方部方向を見る



アップで前方部方向を見る



ここは後円部のお堂前



後円部は遊び場になっているようだ/左手の山は江戸時代に後円部上に更に盛り土された塚(富士塚)らしい



このお堂は薬師堂と呼ばれるらしい/薬師如来が本尊であるようだ



正面が富士塚



富士塚の足元に石造物が並んでいる





富士講関連の石造物のようだ



「弘安五年(1282)壬午」の銘がある板碑



富士塚が築かれた経緯が記された天保9年(1838年)の石碑



沢山の名前が記されている/この富士塚築造に関わった人々であろうか



これはその富士塚頂部から後円部上を見下ろしたところ



後円部から前方部方向を見る



薬師堂の先の辺りが「くびれ部」になる



アップで見る



さて、これは墳丘の北側を前方部から後円部方向に見たところ



正面の墳頂への階段の辺りは「くびれ部」か



アップで見る



この左手を見ると境丘の裾が水堀になっていた



これが説明板にあった北側の周溝跡のようだ





北側から東側(前方)へと周溝跡が続いている



これは北側から見た天王山塚古墳の全景/右手が前方部、左手が後円部



東側から見る



南側から見る/右手が後円部、左手が前方部



アップで見る



参考ホームページ

http://sgkohun.world.coocan.jp/archive/index.php/syobu_tennou/

http://www.asahi-net.or.jp/~fx3j-aid/kofun/saitama/84_shbu/tennou.html

http://saitamano.blogspot.jp/2008/08/blog-post_06.html

<http://kmiryoku.no.coocan.jp/tennowyamakofunn.html>

<http://www.jpn-hayashi.com/cgi-bin/pidetail.cgi?title0=%93V%89%A4%8ER%92%CB%8C%C3%95%AD&choice0=k1400150&printer=>

<http://www7.ocn.ne.jp/~htobe/tennoyamaduka.html>

<http://homepage3.nifty.com/hoshino/Shuhen/Tenou.html>

<http://blog.goo.ne.jp/daidi/e/08768130186b74d5e7e0f12d5e41ccb0>

<http://blogs.yahoo.co.jp/rsjir083/28854963.html>

<http://d.hatena.ne.jp/monksiiru/20071109/1194578282>

<http://www.knet.ne.jp/~ats/t/hist/s4/tenno.htm>

<http://paralleli.life.coocan.jp/kofunblog2/?p=3066>

<http://kagura.wa-syo-ku.com/%E6%9C%AA%E9%81%B8%E6%8A%9E/>

